

動労千葉

300名の部隊で三里塚集行

10・20国際反戦デー千葉
県集会へ七〇名で結集！

10・21国際反戦闘争の一環として県労連主催の
10・20国際反戦デー千葉県集行は、千葉市・本町
公園に県下労働者一二〇〇名を結集して開催され
た。

この集会へ動労千葉からは各支部からの動員者
七〇名が参加、集会の成功へ向けて最後まで闘い
抜いた。

主催者代表・井原県労連議長挨拶で始まった
集行は、社会党各議員、部落解放同盟千葉県連代
表などの発言があり、基調報告の後、特別報告と
して、①朝鮮の自主的平和統一、②スモン訴訟原
告、③沖縄の闘い、④司法の反動化、などの闘い
の報告が行われ、全参加者の拍手の中で確認され
ていった。

最後に青婦部長の集会アピール、井原議長の団結
ガンバローで集行を終り、国鉄千葉駅までのデモ
行進を貫徹し、全行進を終了した。

二万余の大結集をもつてかちと
られた三里塚現地反戦集会！

9・16集会の圧倒的成功と闘いの高揚の中で、
反対同盟は、国際反戦デーの一〇月二二日、三里
塚現地での反戦集行を開催することを決定し、動
労千葉はこの機にこたえ、集行の成功にむけて最
大限の組織力を行って来た。

一〇月二二日一〇時三〇分、成田運転区庁舎前
には、各支部からの動員者がつぎつぎと結集して
きた。

独自集行のはじまるころには、三〇〇名の大部
隊となった。

短時間のうちに独自集行を行い全員の意志統一
のもと、バス二台に分乗し、会場である十・三現
地へ向った。

一二時三〇分、反対同盟内田行動隊長の開会宣
言が力強く発せられ全国から結集した二万一千名

の大きな拍手と歓声で開催された。

主催者を代表して石橋副委員長、北原事務局長
の基調提起、病床の戸村委員長よりのメッセージ
が読み上げられ、各労組、住民・市民などの支援
団体の決意表明に入っていた。

決意表明の冒頭、動労千葉関川委員長より「明
日の10・22ストを断乎闘い抜き、ジェット増送を
阻止する」という強い決意がのべられ、全参加者
の拍手で確認された。

続いて関西新空港建設に反対する淡路・東灘の
代表、忍草母の会、日本原、鹿島ジェット燃料輸
送に反対する会、部落解放同盟の代表よりそれぞ
れ挨拶が行われ、支援団体として、大東京実行委
東水労、全金本山支部、電通宮城の有志、全障連
反原発実行委、沖縄民権の会、全国家族会、顧問弁
護団などがつぎつぎ、決意をこめた挨拶にたった
長谷川婦人行動隊長のカンパピールの後、反
対同盟の決意表明に移っていった。

青行隊代表、敷地内、天神峰の石毛さん、東峰
の島村さん、木の根の小川（源）さんがそれぞれ
挨拶を行い、土地を武器に、二期工事阻止、空港
廃港に向けた闘う農民魂ともいえる力のこもった
決意表明に、全参加者は圧倒的な拍手をもつてこ
れにこたえた。

スローガン採択、団結ガンバローをもつて現地
集行を終了し、会場をうめつくす、二万一千名の
部隊は、反対同盟を先頭に、東峰十字路までのデ
モへと出発した。

二期工事敷地内を縦貫するデモ行進の部隊は、
権力の挑発的介入を敢然と粉砕し闘い抜かれた。
動労千葉三〇〇の部隊も、青年部のヘル部隊を
先頭に、意気けんこうとデモを敢行し、「空港粉
砕」「輸送阻止」のもと最後まで力強く貫徹され
た。

解散地点の東峰十字路から再び二台のバスに分
乗し、10・22二期工事阻止、ジェット増送阻止、
国鉄三五万人体制攻撃粉砕の第一波一二時間スト
前夜成田拠点総決起集行へと結集していった。

2万1千の結集で敷地内
10.21反戦・三里塚集行

労農連帯を一層強め、三里塚・ジェット闘争を貫徹しよう！



成田拠点、10.22ストに突入す！

二二日二三時四〇分動労千葉闘争指令第九号で「スト・減産闘争突入指令」
が全支部に発出された。成田支部は二二日零時を期してストに突入。完べきの
ろう城体制を堅持している。（詳報次号）

全組・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ！